

埼玉純真短期大学 研究論文集発刊にあたって

Fore word

学長 藤田利久

埼玉純真短期大学開学 25 周年を機に、1985 年の創刊号から 2007 年発行の第 23 号まで続いてまいりました「埼玉純真女子短期大学研究紀要」を「埼玉純真短期大学研究論文集」としてリニューアルいたしました。

本学園は「高い知性と豊かな情操とをもって、(略) 敬愛される良識ある女性を訓育する」ことを目的に、学園訓「気品」「知性」「奉仕」を 3 本柱として設立されました。

本学はこれを受け、感性豊かな人間形成のための教養教育、即戦力となりうる専門教育を学生に提供することを目標に掲げて、これまで教職員一丸となって教育活動を進めてまいりました。

この目標を達成するために、日常の教育活動はもとより、その基礎となる研究活動の充実は、大学教員にとりまして欠かすことのできない両輪といえます。時代に則した研究活動なしに保育・教育といった時代とともに大きく変遷する教育活動の担い手を養成することは不可能とも思われるからです。

この「研究論文集」は、本学教員の日頃の研究成果の発表の場として、専門領域の研究成果の共有の場、そして情報の共有の場として、大きな役割を担うと考えます。

昨今、大学における教員の授業内容と授業方法のあり方についてさまざまな検討と改良が進められています。

この研究論文集の発刊に伴い、教員の研究活動が今後ますます発展し、教育活動に効果的に反映され、学生にとりましてより良い大学として発展していくことを大いに期待しています。